

財務諸表に対する注記

- 1 継続事業の前提に関する注記
該当なし

- 2 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産について、定額法により実施している。

(2) 賞与引当金の計上基準は、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

- 3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
財政運営資金積立資産	7,350,000	0	0	7,350,000
減価償却引当金積立資産	16,000,000	0	0	16,000,000
建設協力費積立資産	500,000	0	500,000	0
小計	23,850,000	0	500,000	23,350,000
合計	28,850,000	0	500,000	28,350,000

- 4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	5,000,000	0
小計	5,000,000	0	5,000,000	0
特定資産				
財政運営資金積立資産	7,350,000	0	7,350,000	0
減価償却引当金積立資産	16,000,000	0	16,000,000	0
小計	23,350,000	0	23,350,000	0
合計	28,350,000	0	28,350,000	0

- 5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	10,765,068	9,883,453	881,615
什器備品	8,034,325	7,315,797	718,528
構築物	3,209,580	1,600,522	1,609,058
ソフトウェア	349,920	104,976	244,944
合計	22,358,893	18,904,748	3,454,145

- 6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
運営補助金	厚生労働省	0	8,500,000	8,500,000	0	—
運営補助金	魚津市	0	8,500,000	8,500,000	0	—
合計		0	17,000,000	17,000,000	0	